

ピアニスト 豊嶋 裕子 氏

テーマ 世界の音楽は
愛とイマジンで繋がっている

- 開催校 八戸市立明治小学校
- 日 時 令和7年9月2日 10:30~11:15
- 参加者 1~2学年 31名



START

豊嶋さんの紹介



明治小学校の先生から豊嶋さんとセミナーのテーマについて紹介がありました。

「【イマジン】ってどういう意味だろう？
セミナーの中でわかるかな？」
先生の問いかけからセミナーはスタートしました。

ピアノで共演



まず初めに、豊嶋さんから「ピアノを弾いたことはありますか？」との質問。
様々な反応があるなか、2人の児童がピアノを習っていると答えました。

その2人にピアノの演奏をしてもらうことに！
2人とも上手に弾き終わったあと、もう一度同じ演奏をしてもらい、今度は豊嶋
さんが同じピアノで音を付け足し、2人でセッション。

同じ演奏のはずが、音の付け足しで雰囲気が変わります。

イマジンとは



「2人の演奏した曲を聞いて、
雰囲気に合わせて、
音を付け足してみました。
曲の雰囲気を想像して、
自由に演奏する。
これもイマジンですね。」

イマジンとは、想像したり、
自分の考えを自由に持つことだと
豊嶋さんはお話してくださいました。

ジブリやディズニーの有名曲を演奏



豊嶋さんは
一曲目に『耳をすませば』
二曲目に『美女と野獣』
三曲目に『トトロ』
四曲目に『モアナと伝説の海』 で使用された曲を演奏。

児童たちはジブリやディズニーの聴き覚えのある曲に毎回大興奮！

四曲目では、海の音を表現する楽器を紹介し、その楽器を鳴らす児童と一緒に演奏しました。

海が大きく関わる映画の曲に、楽器の音が加わり、より一層海や映画の雰囲気を演出。大興奮の児童たちも、次第に曲の雰囲気に引き込まれます。

冬の装いで演奏



次の曲は『スノーマン』という物語の曲。

「少年が作った雪だるまに命が宿り、夜空を飛んで美しい世界を体験する」というイギリスでつくられたお話だそうです。

雰囲気を出すため、冬の恰好で演奏していただきました。
先ほどまでの曲のイメージとは変わり、静かできれいな音色が響きます。

演奏後、児童からは
「雪が降っている感じがした」「涼しく感じた」などの感想が出ました。

みんなも楽器にふれてみよう



豊嶋さんは、鈴やマラカス、ウィンドチャイムなど様々な楽器をご用意くださいました。

ゲーム『原神』の「そよ風と月」ではウィンドチャイムを、『鬼滅の刃』の「Brace Up And Run!」では鈴を児童たちが鳴らし、豊嶋さんとともに曲を演奏しました。

聴くだけではなく、演奏に参加してみることで、さらに音楽の楽しさを感じたようでした。

最後に



セミナーの最後には、「マツケンサンバ」を演奏。

児童たちは思い思いの楽器を手にし、豊嶋さんの演奏に加わります。
なかには、足踏みや手拍子など体でリズムに乗っている児童も。
セミナー最後に、一番の盛り上がりを見せました。

最初はわからなかった【イマジン】。
曲を聴いて雰囲気を感じることはもちろん、児童ひとりひとりが自由に考えた音や動きを表現することで、意味を理解できたのではないのでしょうか！

豊嶋さん、ご講演ありがとうございました！



END